# トムス　クラウン　フロントバンパーダクト

このたびは、トムス フロントバンパーダクト（以下バンパーダクト）をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は、「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等で不明な点は、整備解説書等をご参照してください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。

## 適応車種　本製品は以下の車種に対応しています。（2008年7月現在）

| 適応車種 |
| --- |
| トヨタ　クラウン　アスリート（ＧＲＳ２００・ＧＲＳ２０１・ＧＲＳ２０４）　２００８（Ｈ２０）年２月～<br>トヨタ　クラウン　ハイブリッド（ＧＷＳ２０４）　２００８（Ｈ２０）年５月～<br><br>純正オプションのエアロバンパーとの同時装着はできません。 |

## 取り付け上のご注意　以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

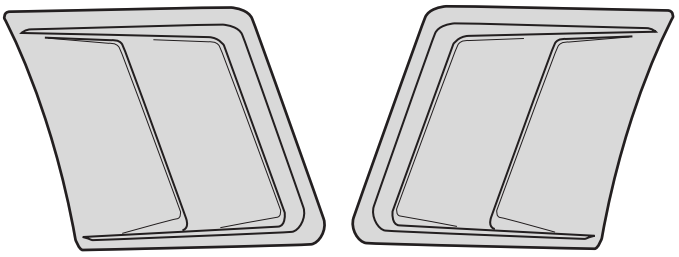
1. バンパーダクト脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、また、走行前に剥がれがないかチェックしてください。

警告 バンパーダクトが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。

2. 塗装に際しては以下の点にご注意ください。
（詳しくは「フロントバンパーダクト素地品の塗装手順」を参照の事）
⇒塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行ってください。＊60度以上の加熱は製品変形の恐れがあります。
3. 両面テープの接着力低下防止のため、本製品の装着直後（２４時間以内を目安）の洗車は行わないでください。
両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
4. 純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
5. 本製品は車両登録後の取付けを前提としています。登録前に取付けをする場合は持ち込み登録となります。

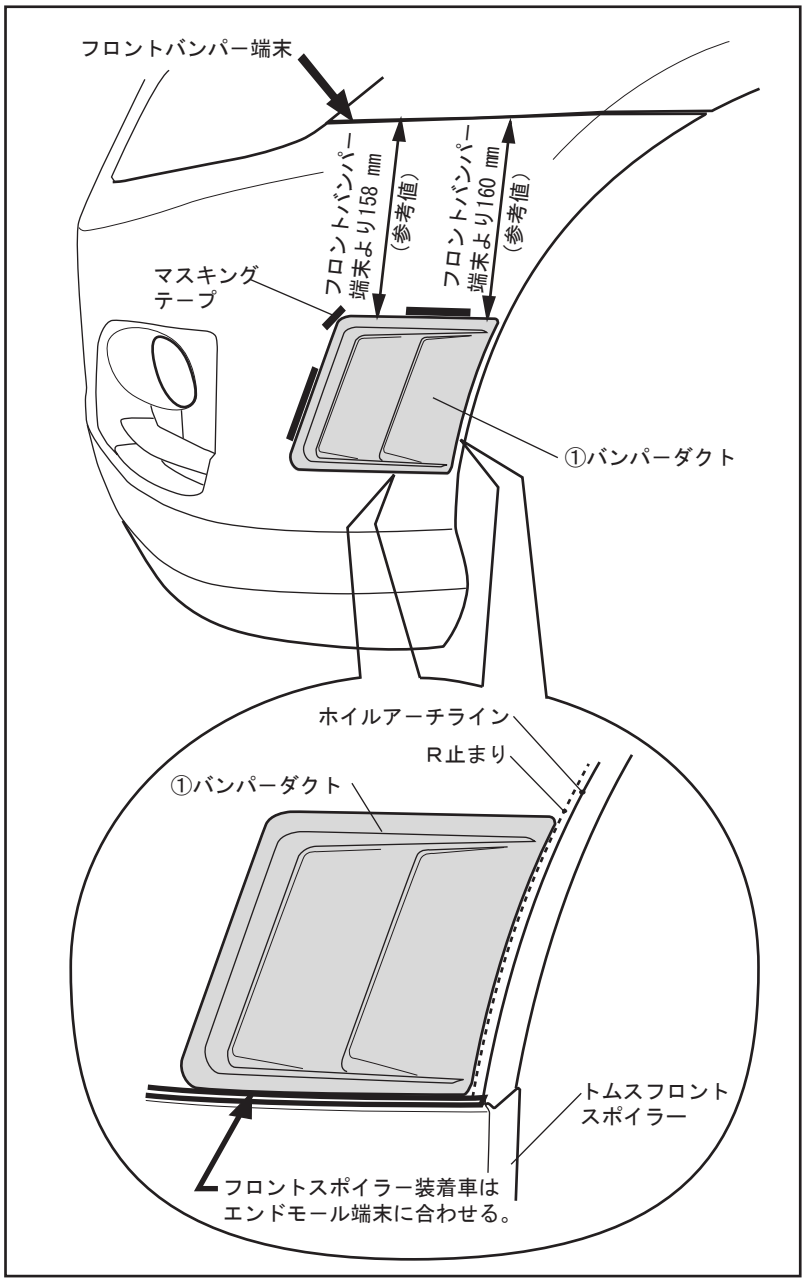
## 構成部品　本製品は以下のパーツで構成されています。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

①フロントバンパーダクト ×各１ヶ
（右側、左側）



②ステッカー×4ヶ
（ブラック）

## 取付手順




1. バンパーダクトをバンパーにあてがい、バンパーダクト後側端末を、バンパーのホイルアーチラインのＲ止まりに沿って合わせ、マスキングテープで仮止めをする。
（左図寸法参照）

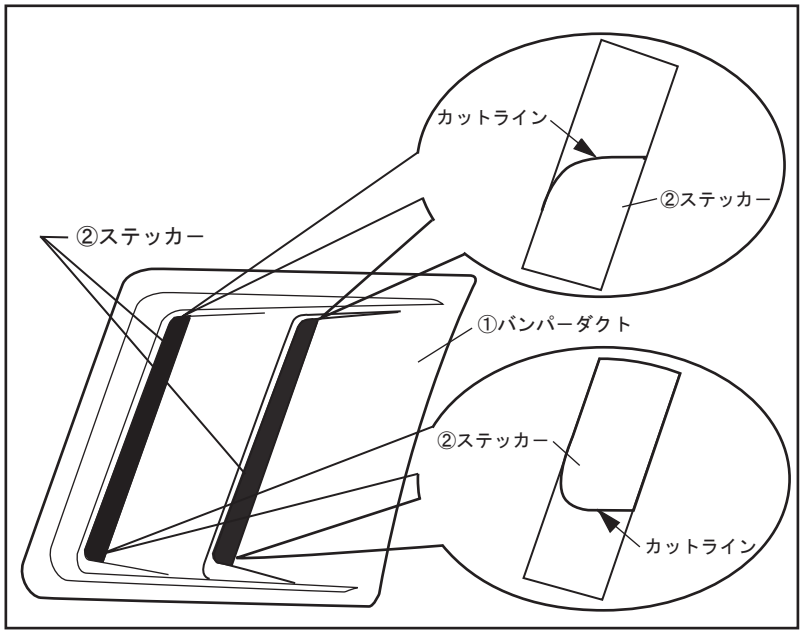
アドバイス

マスキングテープでバンパーダクトを固定すると作業が容易になる。
左図を参考にする。

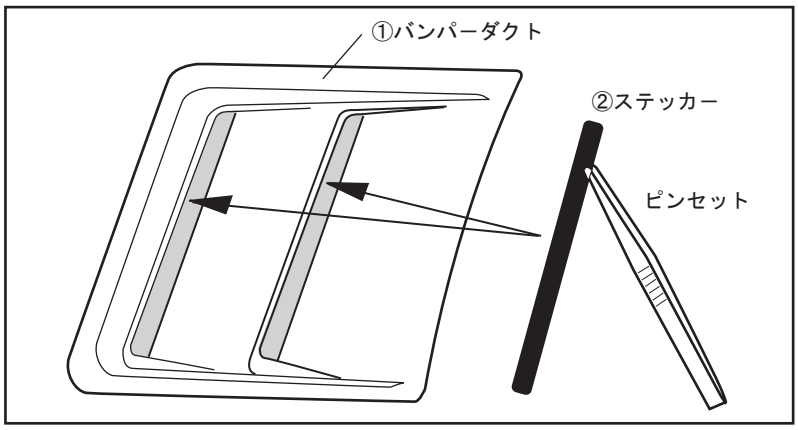
2. 取り付け位置を確認し、タッチ面アウトラインをバンパーへマスキングテープでマーキングする。

注意

マーキングが正しく行なわれないと、バンパーダクトが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。



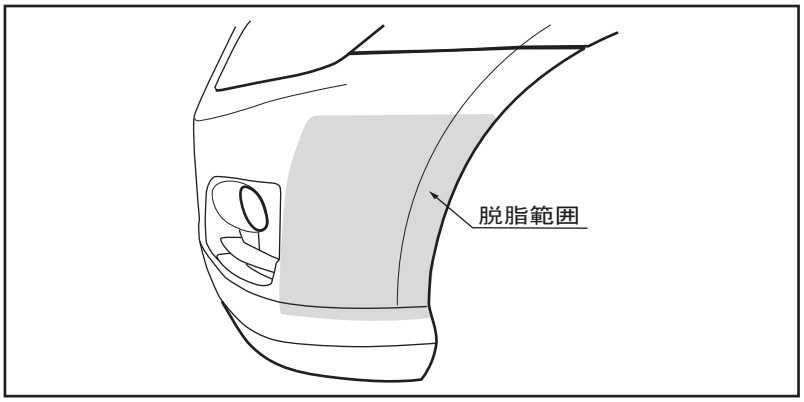

3. バンパーダクトの凹部へ②ステッカーをあてがい、ステッカーの貼り付け位置を確認し、形状に合わせてカットする。




4. ステッカー貼り付け部分を脱脂し、ステッカー端末の離型紙を一部剥し、バンパーダクトの貼り付け位置を確認しながら、徐々に貼り付ける。

**アドバイス**

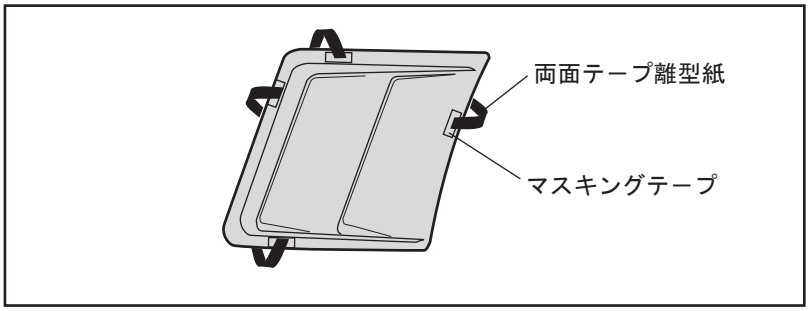
貼りつけの際、ピンセット等を使用し、作業を行う。
左図を参考にする。




5. フロントバンパーのゴミ、ホコリをウエスで除き脱脂処理を行う。
（左図参照）

**注意**

脂分の付着は、両面テープの接着力が低下するため、接着面の脱脂処理は十分に行う。




6. バンパーダクトの両面テープ離型紙を30㎜程剥がし、バンパーダクト表面側に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

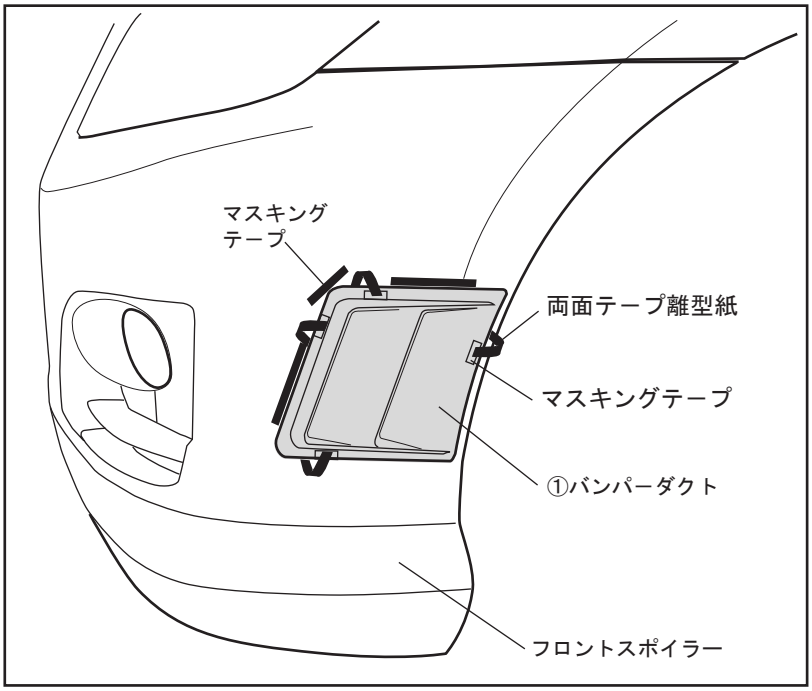
7. バンパーダクトをバンパーにあてがい、マスキングテープで仮止めをする。上端側からテープ離型紙を引き抜きながら圧着をする。

**注意**

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディーに付かない様に気を付けて作業を行う。

**注意**

両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/㎠)〕で行なう。



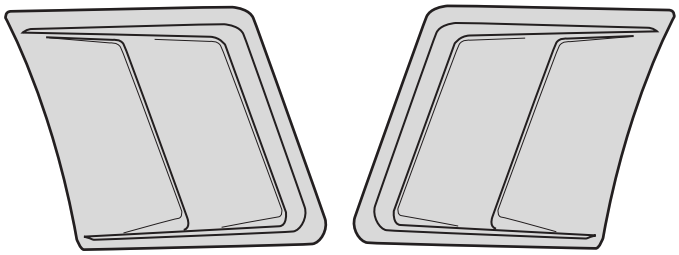

8. 両面テープの圧着を再度行い、バンパーダクトを固定する。

（お問い合わせ先）
㈱トムス
TEL　03-3704-6191
月～金　ＡＭ9：00～ＰＭ5：00

TOM'S

# フロントバンパーダクト素地品の塗装手順

## 構成部品



①フロントバンパーダクト ×各１ヶ
（右側、左側）

②ステッカー×4ヶ
（ブラック）

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は60度以下で行なうこと。

注意
本製品はＡＢＳ樹脂製のため適切な塗料を使用する。

注意
60度以上の加熱は製品変形の恐れがある。